

## 運用報告書 (全体版)

第20期<決算日2023年10月30日>

# D I A M中国関連株オープン

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2003年10月30日から2028年10月30日までです。	
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。	
主要投資対象	D I A M中国関連株オープン	D I A M中国関連株オープン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	D I A M中国関連株オープン・マザーファンド	中国企業群の株式および中国関連株式を主要投資対象とします。
運用方法	実質組入外貨建資産の為替ヘッジは、原則として行いません。	
	D I A M中国関連株オープン・マザーファンドでの株式への投資にあたっては、香港株式市場、中国B株市場、ニューヨーク市場およびシンガポール市場等に上場する中国籍企業の株式、香港のレッドチップ銘柄等の「中国企業群の株式」に加え、香港、台湾の大中華圏、東南アジア、韓国等のアジア諸国及び米国、欧州等の上場企業の中の「中国関連株式」にも投資を行うことを基本とします。	
組入制限	D I A M中国関連株オープン・マザーファンド受益証券への投資には、制限を設けません。株式への実質投資割合は制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として10月30日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子、配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額を対象とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないことがあります。	

愛称：チャイニーズ・エンジェル

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I A M中国関連株オープン」は、2023年10月30日に第20期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

# DIAM中国関連株オープン

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入 比率	株式先物 比率	投資信託 証券 組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 率				
16期 (2019年10月30日)	円 21,503	円 0	% 13.1	% 97.6	% -	% -	百万円 3,309
17期 (2020年10月30日)	28,820	0	34.0	97.1	-	-	3,709
18期 (2021年11月1日)	27,914	0	△3.1	96.3	-	-	3,199
19期 (2022年10月31日)	17,376	0	△37.8	92.1	-	-	1,895
20期 (2023年10月30日)	20,097	0	15.7	94.9	-	-	2,028

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドは、主に「中国株」および米国、欧州等の非中国資本企業の株式（中国関連株）への投資を通じ、信託財産の長期的な成長を目指します。同様のユニバースから構成される適切な指数が存在しないため、当ファンドではベンチマークを特定しておりません。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率	株式先物 比率	投資信託 証券 組入 比率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2022年10月31日	円 17,376	% -	% 92.1	% -	% -
11月 末	20,176	16.1	95.8	-	-
12月 末	20,616	18.6	97.6	-	-
2023年1月 末	22,829	31.4	96.8	-	-
2月 末	21,089	21.4	96.2	-	-
3月 末	21,022	21.0	97.4	-	-
4月 末	19,589	12.7	97.4	-	-
5月 末	18,984	9.3	96.9	-	-
6月 末	20,355	17.1	95.9	-	0.0
7月 末	21,830	25.6	96.4	-	0.0
8月 末	21,048	21.1	95.1	-	-
9月 末	20,224	16.4	94.1	-	-
(期末) 2023年10月30日	20,097	15.7	94.9	-	-

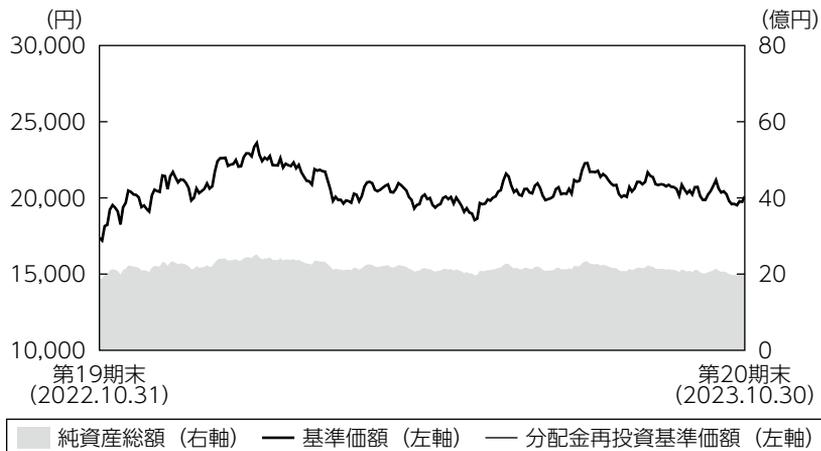
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2022年11月1日から2023年10月30日まで）

### 基準価額等の推移



第20期首： 17,376円  
第20期末： 20,097円  
(既払分配金0円)  
騰落率： 15.7%  
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

中国・香港株式市場は、中国のゼロコロナ政策の解除や不動産市場支援策の発表を受けて、期初に大幅に上昇し、期後半にかけては中国景気への懸念が高まり下落基調だったものの、期を通しては上昇しました。保有しているインターネット、テクノロジー、消費関連銘柄の株価が上昇したことにより、基準価額は前期末比では上昇となりました。

### 投資環境

期中の中国・香港市場は上昇しました。期初は中国のゼロコロナ政策緩和と不動産市場への支援策が次々と発表され政策の方向転換が好感されたことに加え、米国の利上げ観測の後退もサポート要因となり、大きく上昇しました。2023年1月にかけては中国において新型コロナウイルスの感染者数が急増していましたが、その後の景気回復期待が根強く上昇が継続しました。一方2～3月は、米中対立の激化懸念や、再燃した米国の利上げ継続観測を背景に投資家のリスク回避姿勢が高まり下落しました。4月以降は、中国の経済指標が軟調となったことで景気減速懸念が台頭し下落基調となりました。その後も、中国政府は政策金利の引き下げ、不動産購入に関する緩和政策、自動車購入への優遇政策、地方債務リスクの緩和策など、金融・財政面の景気対策を断続的に発表しましたが、経済指標が依然低迷していること、不動産開発大手のデフォルト（債務不履行）懸念、米国の金利上昇等の要因により投資家心理が改善せず、期末にかけても軟調に推移しました。

為替市場では、対米ドル、対香港ドルでやや円安となりました。2023年1月にかけては、米国の金融引き締めペースの鈍化期待などから、円高傾向となりました。しかし、日銀が金融緩和的な政策を維持する中、堅調な米国景気を背景に、米国の金融引き締めの長期化観測が高まると、内外の金融政策の違いが意識され、円安に繋がりました。日銀は、7月会合において政策修正を実施し、事実上金融正常化への歩みを進めましたが、円安傾向は変わりませんでした。



※ハンセン中国企業株指数（H株指数）、香港ハンセン指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はHang Seng Indexes Company Limitedに帰属します。

※深センB株指数は深セン証券取引所が公表する指数です。



※為替レートは、TTM（東京の対顧客電信売買相場の仲値）です。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

主要投資対象はD I AM中国関連株オープン・マザーファンドであり、マザーファンドの組入比率は期を通じて高位に維持するよう運用しました。

### ●D I AM中国関連株オープン・マザーファンド

銘柄選択については、次世代の中国経済の成長を担っていくと思われるインターネット、テクノロジー、国内消費、電気自動車といったセクターに注目し、好業績銘柄への重点投資を行いました。当期は、新型コロナウイルスからの景気回復見通しに基づいて資本財、コミュニケーションサービスセクターの比率を引き上げた一方、一般消費財や公益セクターの比率を引き下げました。情報技術セクターにおいては業績底打ちの見通しに基づいてハードウェア銘柄の比率を引き上げました。

※運用状況については13ページをご参照ください。

## 分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2022年11月1日 ～2023年10月30日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	26,533円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続き、D I AM中国関連株オープン・マザーファンドを高位に組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。

### ●D I AM中国関連株オープン・マザーファンド

中国経済に関しては、経済指標の回復に時間を要しておりますが、中国政府は景気を安定化させる姿勢を見せており、今後も金融・財政両面における断続的な景気支援策が引き続き期待できると思われ、上下こそありつつも経済や企業業績が循環的な回復フェーズに入ることが期待されます。一方で、アジア周辺海域における様々な地政学的なリスクは依然として注視していくべき事柄であると考えております。当ファンドの運用ではそれらを注視しつつ、テクノロジーの進展や普及、それに伴う産業の構造変化、中間所得層の増加に伴う消費のアップグレードといった構造的な変化を捉え、好業績銘柄への重点投資を継続していく方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第20期		項目の概要
	(2022年11月1日 ～2023年10月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	363円	1.755%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は20,670円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(170)	(0.823)	
(販売会社)	(170)	(0.823)	
(受託会社)	( 23)	(0.110)	
(b) 売買委託手数料	29	0.141	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 29)	(0.141)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	32	0.153	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 32)	(0.153)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	36	0.175	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	( 35)	(0.170)	
(監査費用)	( 1)	(0.003)	
(その他)	( 0)	(0.002)	
合計	460	2.224	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

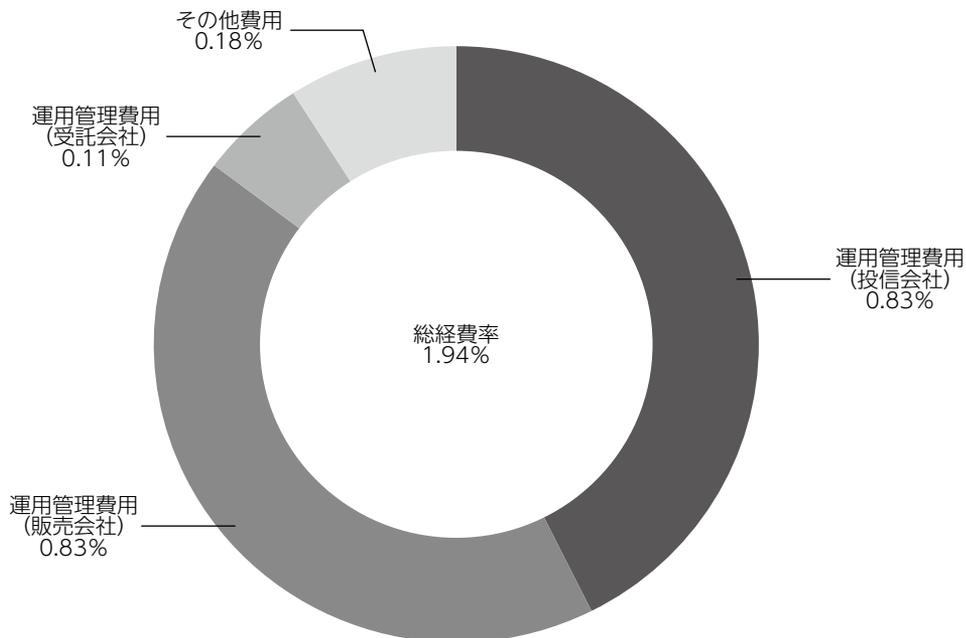
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年11月1日から2023年10月30日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
D I A M中国関連株オープン・マザーファンド	千□ 6,868	千円 30,000	千□ 50,829	千円 220,687

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	D I A M中国関連株オープン・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,861,303千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,108,750千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.35

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2022年11月1日から2023年10月30日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首 (前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
D I A M中国関連株オープン・マザーファンド	千□ 509,113	千□ 465,152	千円 1,979,458

## ■投資信託財産の構成

2023年10月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
D I A M中国関連株オープン・マザーファンド	1,979,458	96.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	67,942	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,047,400	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2023年10月30日現在、D I A M中国関連株オープン・マザーファンドは1,969,836千円、99.5％です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年10月30日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.86円、1香港・ドル=19.16円、1シンガポール・ドル=109.42円、1台湾・ドル=4.617円、100韓国・ウォン=11.07円、1オフショア・人民元=20.438円、1マレーシア・リンギット=31.366円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年10月30日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,047,400,714円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	67,942,136
D I A M中国関連株オープン・マザーファンド(評価額)	1,979,458,578
(B) 負 債	18,826,143
未 払 解 約 金	139,628
未 払 信 託 報 酬	18,649,316
そ の 他 未 払 費 用	37,199
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,028,574,571
元 本	1,009,401,227
次 期 繰 越 損 益 金	1,019,173,344
(D) 受 益 権 総 口 数	1,009,401,227口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,097円

(注) 期首における元本額は1,091,187,833円、当期中における追加設定元本額は73,059,418円、同解約元本額は154,846,024円です。

## ■損益の状況

当期 自2022年11月1日 至2023年10月30日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△18,574円
受 取 利 息	1,774
支 払 利 息	△20,348
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	288,275,792
売 買 益 損	335,683,198
売 買 損 益	△47,407,406
(C) 信 託 報 酬 等	△38,372,663
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	249,884,555
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△296,788,459
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,066,077,248
(配 当 等 相 当 額)	(1,891,289,939)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△825,212,691)
(G) 合 計(D+E+F)	1,019,173,344
次 期 繰 越 損 益 金(G)	1,019,173,344
追 加 信 託 差 損 益 金	1,066,077,248
(配 当 等 相 当 額)	(1,891,454,696)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△825,377,448)
分 配 準 備 積 立 金	786,856,405
繰 越 損 益 金	△833,760,309

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	30,861,469円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	1,891,454,696
(d) 分 配 準 備 積 立 金	755,994,936
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,678,311,101
(f) 1万口当たり当期分配対象額	26,533.66
(g) 分 配 金	0
(h) 1万口当たり分配金	0

## ■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

# D I A M中国関連株オープン・マザーファンド

## 運用報告書

第20期（決算日 2023年10月30日）

（計算期間 2022年11月1日～2023年10月30日）

D I A M中国関連株オープン・マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2003年10月31日から無期限です。
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	中国企業群の株式および中国関連株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入率 比	株式先物率 比	投資信託 受益証券、 投資証 組入比 券率	純資産額
	円	期中騰落率 %				
16期（2019年10月30日）	42,403	15.0	99.2	—	—	百万円 3,256
17期（2020年10月30日）	58,191	37.2	99.6	—	—	3,616
18期（2021年11月1日）	57,360	△1.4	98.3	—	—	3,136
19期（2022年10月31日）	36,033	△37.2	95.1	—	—	1,834
20期（2023年10月30日）	42,555	18.1	97.2	—	—	1,979

（注1）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注2）当ファンドは、主に「中国株」および米国、欧州等の非中国資本企業の株式（中国関連株）への投資を通じ、信託財産の長期的な成長を目指します。同様のユニバースから構成される適切な指数が存在しないため、当ファンドではベンチマークを特定しておりません。

（注3）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

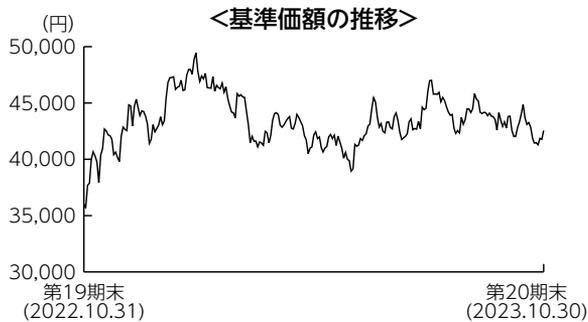
## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 証 比 率
	円	騰 落 率 %			
(期 首) 2022 年 10 月 31 日	36,033	—	95.1	—	—
11 月 末	42,075	16.8	97.3	—	—
12 月 末	43,076	19.5	97.6	—	—
2023 年 1 月 末	47,787	32.6	98.1	—	—
2 月 末	44,127	22.5	98.5	—	—
3 月 末	44,061	22.3	97.5	—	—
4 月 末	41,102	14.1	98.5	—	—
5 月 末	39,880	10.7	98.0	—	—
6 月 末	42,814	18.8	98.0	—	0.0
7 月 末	46,040	27.8	98.0	—	0.0
8 月 末	44,471	23.4	97.4	—	—
9 月 末	42,770	18.7	95.1	—	—
(期 末) 2023 年 10 月 30 日	42,555	18.1	97.2	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2022年11月1日から2023年10月30日まで）



### 基準価額等の推移

当期末の基準価額は42,555円となり、前期末比で18.1%上昇しました。

### 基準価額の主な変動要因

中国・香港株式市場は、中国のゼロコロナ政策の解除や不動産市場支援策の発表を受けて、期初に大幅に上昇し、期後半にかけては中国景気への懸念が高まり下落基調だったものの、期を通しては上昇しました。保有しているインターネット、テクノロジー、消費関連銘柄の株価が上昇したことにより、基準価額は前期末比では上昇となりました。

## 投資環境

期中の中国・香港市場は上昇しました。期初は中国のゼロコロナ政策緩和と不動産市場への支援策が次々と発表され政策の方向転換が好感されたことに加え、米国の利上げ観測の後退もサポート要因となり、大きく上昇しました。2023年1月にかけては中国において新型コロナウイルスの感染者数が急増していましたが、その後の景気回復期待が根強く上昇が継続しました。一方2～3月は、米中対立の激化懸念や、再燃した米国の利上げ継続観測を背景に投資家のリスク回避姿勢が高まり下落しました。4月以降は、中国の経済指標が軟調となったことで景気減速懸念が台頭し下落基調となりました。その後も、中国政府は政策金利の引き下げ、不動産購入に関する緩和政策、自動車購入への優遇政策、地方債務リスクの緩和策など、金融・財政面の景気対策を断続的に発表しましたが、経済指標が依然低迷していること、不動産開発大手のデフォルト（債務不履行）懸念、米国の金利上昇等の要因により投資家心理が改善せず、期末にかけても軟調に推移しました。

為替市場では、対米ドル、対香港ドルでやや円安となりました。2023年1月にかけては、米国の金融引き締めペースの鈍化期待などから、円高傾向となりました。しかし、日銀が金融緩和的な政策を維持する中、堅調な米国景気を背景に、米国の金融引き締めの長期化観測が高まると、内外の金融政策の違いが意識され、円安に繋がりました。日銀は、7月会合において政策修正を実施し、事実上金融正常化への歩みを進めましたが、円安傾向は変わりませんでした。

## ポートフォリオについて

銘柄選択については、次世代の中国経済の成長を担っていくと思われるインターネット、テクノロジー、国内消費、電気自動車といったセクターに注目し、好業績銘柄への重点投資を行いました。当期は、新型コロナウイルスからの景気回復見通しに基づいて資本財、コミュニケーションサービスセクターの比率を引き上げた一方、一般消費財や公益セクターの比率を引き下げました。情報技術セクターにおいては業績底打ちの見通しに基づいてハードウェア銘柄の比率を引き上げました。

### 【運用状況】

#### ○組入上位10業種

#### 期首（前期末）

No.	業種	比率
1	小売	21.0%
2	メディア・娯楽	13.7
3	半導体・半導体製造装置	7.6
4	保険	6.2
5	銀行	5.9
6	公益事業	5.0
7	食品・飲料・タバコ	4.8
8	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.6
9	消費者サービス	4.4
10	資本財	4.2

#### 期末

No.	業種	比率
1	メディア・娯楽	23.1%
2	一般消費財・サービス流通・小売り	13.6
3	消費者サービス	11.8
4	資本財	6.1
5	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	5.4
6	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.0
7	食品・飲料・タバコ	4.8
8	保険	4.4
9	銀行	4.3
10	不動産管理・開発	4.0



※1 比率は純資産総額に対する割合です。

※2 業種は各決算日時点でのGICS（世界産業分類基準）によるものです。

### <期中の月末組入比率の推移>



※組入比率は純資産総額に対する割合です。

## 今後の運用方針

中国経済に関しては、経済指標の回復に時間を要しておりますが、中国政府は景気を安定化させる姿勢を見せており、今後も金融・財政両面における断続的な景気支援策が引き続き期待できると思われ、上下こそありつつも経済や企業業績が循環的な回復フェーズに入ることが期待されます。一方で、アジア周辺海域における様々な地政学的なリスクは依然として注視していくべき事柄であると考えております。当ファンドの運用ではそれらを注視しつつ、テクノロジーの進展や普及、それに伴う産業の構造変化、中間所得層の増加に伴う消費のアップグレードといった構造的な変化を捉え、好業績銘柄への重点投資を継続していく方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券)	62円 (62) (0)	0.143% (0.143) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券)	67 (67) (0)	0.155 (0.155) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	75 (75) (1)	0.173 (0.172) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	205	0.471	
期中の平均基準価額は43,401円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■売買及び取引の状況（2022年11月1日から2023年10月30日まで）

### (1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 726.61 (-)	千アメリカ・ドル 1,362 (-)	百株 597.97	千アメリカ・ドル 1,150
	香 港	百株 43,922 (△1,788.06)	千香港・ドル 60,973 (△62)	百株 61,950.36	千香港・ドル 69,535
	台 湾	百株 - (4.32)	千台湾・ドル - (-)	百株 40	千台湾・ドル 2,251
中 国	百株 3,124 (8)	千オフショア・人民元 5,359 (-)	百株 1,290	千オフショア・人民元 4,689	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### (2) 投資信託受益証券、投資証券

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
香港 YUJEXIU REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	千口 - (4.836)	千香港・ドル - (10)	千口 4.836 (-)	千香港・ドル 7 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,861,303千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,108,750千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.35

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2022年11月1日から2023年10月30日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細  
外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額 邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル 千円		
H WORLD GROUP LTD ADR	—	56.84	212 31,900	ホテル・レストラン・レジャー	
NIO INC ADR	72.66	—	—	自動車	
TENCENT MUSIC ENTERTAINMENT GROUP ADR	—	95.97	68 10,254	娯楽	
KE HOLDINGS INC ADR	167.23	152.53	236 35,452	不動産管理・開発	
DADA NEXUS LTD ADR	—	124.62	48 7,320	生活必需品流通・小売り	
LI AUTO INC ADR	49.97	—	—	自動車	
PDD HOLDINGS INC ADR	42.1	45.27	490 73,458	大規模小売り	
YUM CHINA HOLDINGS INC	56.44	41.81	219 32,900	ホテル・レストラン・レジャー	
小 計	株 数 : 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	388.4 5銘柄	517.04 6銘柄	1,276 —	191,288 <9.7%>
(香港)	百株	百株	千香港・ドル 千円		
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD	510	—	—	建設資材	
CHINA OVERSEAS LAND & INVESTME	330	355	541 10,379	不動産管理・開発	
CHINA RESOURCES LAND LTD	440	380	1,149 22,024	不動産管理・開発	
LENOVO GROUP LTD	—	2,060	1,884 36,114	コンピュータ・周辺機器	
PETRO CHINA CO LTD	2,860	3,100	1,655 31,717	石油・ガス・消耗燃料	
SHANGHAI FUDAN MICROELECTRONIC	560	—	—	半導体・半導体製造装置	
KINGDEE INTERNATIONAL SOFTWARE GROUP CO LTD	—	1,220	1,268 24,310	ソフトウェア	
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	122	59	364 6,974	ガス	
YUEXIU PROPERTY CO LTD	—	740	616 11,810	不動産管理・開発	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP LTD	—	270	1,188 22,762	ホテル・レストラン・レジャー	
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LTD	890	—	—	自動車	
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	500	—	—	銀行	
BYD CO LTD	135	90	2,212 42,385	自動車	
CHINA OILFIELD SERVICES LTD	—	760	724 13,877	エネルギー設備・サービス	
PICC PROPERTY & CASUALTY -H	2,280	—	—	保険	
ZIJIN MINING GROUP CO LTD	—	820	969 18,570	金属・鉱業	
WEICHAI POWER CO LTD	—	1,140	1,340 25,686	機械	
TECHTRONIC INDUSTRIES CO	80	—	—	機械	
TSINGTAO BREWERY CO LTD	—	260	1,566 30,014	飲料	
CHINA RESOURCES BEER HOLDINGS	620	440	1,870 35,829	飲料	
SINO BIOPHARMACEUTICAL	4,427.5	4,077.5	1,190 22,812	医薬品	
CHINA MENGNIU DAIRY CO	920	400	1,032 19,773	食品	
TENCENT HOLDINGS LTD	489	460	13,468 258,062	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	640	700	2,842 54,452	保険	
LI NING CO LTD	410	550	1,369 26,239	繊維・アパレル・贅沢品	
ZTE CORP	—	200	358 6,866	通信機器	
CHINA SHENHUA ENERGY CO LTD	1,010	385	939 17,998	石油・ガス・消耗燃料	
CHINA STATE CONSTRUCTION INT HOLDINGS LTD	3,060	1,720	1,400 26,825	建設・土木	
BAIDU INC	197	239.5	2,562 49,100	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
CHINA CONSTRUCTION BANK	5,380	3,290	1,500 28,744	銀行	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP HOLDINGS LTD	—	44	349 6,693	繊維・アパレル・贅沢品	
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD	475	465	1,464 28,064	銀行	
LK TECHNOLOGY HOLDINGS LTD	1,675	775	535 10,260	機械	
IND & COMM BK OF CHINA - H	2,610	—	—	銀行	
ZHUZHOU CRRC TIMES ELECTRIC CO LTD	—	585	1,497 28,694	機械	
CHINA CITIC BANK-H	—	2,600	930 17,834	銀行	
SUNNY OPTICAL TECHNOLOGY GROUP CO LTD	—	162	1,054 20,206	電子装置・機器・部品	

銘 柄	期 首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
<b>(香港)</b>	百株	百株	千香港・ドル	千円	
GCL POLY ENERGY HOLDINGS LTD	7,740	—	—	—	半導体・半導体製造装置
SINOTRUK HONG KONG LTD	—	405	613	11,748	機械
CHINA RAILWAY GROUP LTD	—	1,460	556	10,657	建設・土木
BYD ELECTRONIC INTERNATIONAL CO LTD	—	260	930	17,834	通信機器
GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP CO LTD	—	1,580	597	11,443	自動車
CHINA LONGYUAN POWER GROUP CORP	1,360	—	—	—	独立系発電事業者・エネルギー販売業者
AIA GROUP LTD	386	250	1,717	32,907	保険
CHINA DATANG CORP RENEWABLE-H	7,840	—	—	—	独立系発電事業者・エネルギー販売業者
CHINA MINSHENG BANKING CORP LTD	—	2,145	549	10,521	銀行
CITIC SECURITIES CO LTD	650	790	1,207	23,128	資本市場
XIAOMI CORP	704	668	903	17,304	コンピュータ・周辺機器
WUXI APPTTEC CO LTD	230.16	224.16	2,201	42,175	ライフサイエンス・ツール/サービス
MEITUAN	568	502.2	5,674	108,730	ホテル・レストラン・レジャー
TONGCHENG TRAVEL HOLDINGS LTD	784	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
XINYI ENERGY HOLDINGS LTD	3,400	—	—	—	独立系発電事業者・エネルギー販売業者
FU SHOU YUAN INTERNATIONAL GROUP LTD	—	1,130	605	11,604	各種消費者サービス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	1,107.52	1,063.52	8,763	167,906	大規模小売り
JD.COM INC	220.69	99.69	1,010	19,368	大規模小売り
JIUMAOJIU INTERNATIONAL HOLDINGS LTD	1,110	730	635	12,168	ホテル・レストラン・レジャー
KUAISHOU TECHNOLOGY	125	382	1,984	38,022	インタラクティブ・メディアおよびサービス
NETEASE INC	181	223	3,775	72,336	娯楽
LI AUTO INC	—	56	780	14,946	自動車
TRIP.COM GROUP LTD	—	26	720	13,808	ホテル・レストラン・レジャー
GCL NEW ENERGY HOLDINGS LTD	2,461.32	—	—	—	独立系発電事業者・エネルギー販売業者
FLAT GLASS GROUP CO LTD	430	—	—	—	半導体・半導体製造装置
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	310	455	2,172	41,627	ライフサイエンス・ツール/サービス
GANFENG LITHIUM GROUP CO LTD	384.8	—	—	—	化学
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	60,612.99 43銘柄	40,796.57 49銘柄	85,246 —	1,633,328 <82.5%>
<b>(台湾)</b>	百株	百株	千台湾・ドル	千円	
TAIWAN SEMICONDUCTOR	120	80	4,264	19,689	半導体・半導体製造装置
CHAILEASE HOLDING CO LTD	216.49	220.81	3,952	18,251	金融サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	336.49 2銘柄	300.81 2銘柄	8,216 —	37,940 <1.9%>
<b>(中国)</b>	百株	百株	千オフショア・人民元	千円	
FOCUS MEDIA INFORMATION TECHNOLOGY CO LTD	—	2,091	1,457	29,787	メディア
CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY CO LTD	—	18	332	6,795	電気設備
KWEICHOW MOUTAI CO LTD	—	3	503	10,280	飲料
CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CORP LTD	92	43	403	8,252	専門小売り
LONGI GREEN ENERGY TECHNOLOGY CO LTD	352.8	131.8	329	6,729	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	444.8 2銘柄	2,286.8 5銘柄	3,025 —	61,845 <3.1%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	61,782.68 52銘柄	43,901.22 62銘柄	— —	1,924,402 <97.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2023年10月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	1,924,402千円	97.2%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	55,075	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	1,979,477	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,969,836千円、99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年10月30日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.86円、1香港・ドル=19.16円、1シンガポール・ドル=109.42円、1台湾・ドル=4.617円、100韓国・ウォン=11.07円、1オフショア・人民元=20.438円、1マレーシア・リングgit=31.366円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年10月30日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,979,477,818円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	52,800,767
株 式(評価額)	1,924,402,688
未 収 配 当 金	2,274,363
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,979,477,818
元 本	465,152,997
次 期 繰 越 損 益 金	1,514,324,821
(D) 受 益 権 総 口 数	465,152,997口
1万口当たり基準価額(C/D)	42,555円

(注1) 期首元本額 509,113,878円  
追加設定元本額 6,868,290円  
一部解約元本額 50,829,171円

(注2) 期末における元本の内訳  
D I A M中国関連株オープン 465,152,997円  
期末元本合計 465,152,997円

## ■損益の状況

当期 自2022年11月1日 至2023年10月30日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	38,077,635円
受 取 配 当 金	37,491,180
受 取 利 息	500,572
そ の 他 収 益 金	90,255
支 払 利 息	△4,372
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	301,321,572
売 買 益	560,135,367
売 買 損	△258,813,795
(C) そ の 他 費 用	△3,737,808
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	335,661,399
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,325,389,541
(F) 解 約 差 損 益 金	△169,857,829
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	23,131,710
(H) 合 計(D+E+F+G)	1,514,324,821
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,514,324,821

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。